

大好きなおじいちゃんの 後を継ぎ漁師に！

高淵 翔さん(田後)
たかぶち かける

高淵さんは、おじいちゃん子。小さい時は、大好きなおじいちゃんといつも一緒。家にもよく泊まりに行っていました。おじいちゃん、船に40年間も乗った漁師。おじいちゃんから、いつも漁の話聞き、漁師ってかっこいいと思っていました。おじいちゃんのような漁師になりたいと漁師を志したのは、小学校3年生の時。この春、高校を卒業したのを機に、長年の夢だった漁師となりました。



おじいちゃんの高淵翔さんと高淵翔さん



高淵さんが乗っている重宝丸の方たち

漁師となって

「初めて漁に出たときは、船酔いをして大変だったが、長年の夢が叶ってうれしかった。」と語る高淵さん。大好きなおじいちゃんや周りの方にアドバイスをいただきながら、立派な漁師となるよう日々がんばっています。8月31日は、沖合底びき網漁船出港祭の日。毎年見送りしていたそうだが、今年は初めて見送られる立場に。今までとは違う景色が目に映ると思う。」と高淵さんは、出港祭を楽しみにしています。

おじいちゃんより

「漁師になってくれてうれしかった。嫌になることもあるかもしれないが、本人が好きで選んだ道。がんばってほしい。」とのことでした。

お世話になります

次の方が新しく浦富地区の民生児童委員に選任されました。

◆浦富地区

武井 里智子さん

(担当…西元宮町、西海岸町、東海岸町1・2区)

【6月1日付】

若本 妙子さん

(担当…駅前1・4区)

【7月1日付】

このたび、自治会等の推薦を受け、厚生労働大臣からその任務を委嘱されました。

地域における福祉活動の推進役として、相談支援や関係機関との連絡調整等、大変お世話になります。

なお、前任の皆様には、日々子どもからお年寄りまで様々な悩みや相談に向き合い、皆が安心して暮らせるようご支援いただきました。

大変お世話になりました。紙面を借りてお礼申し上げます。



いなばエコ・リサイクルセンターに研修に行ってきました！！



6月25日(木)、鳥取市船木にあるいなばエコ・リサイクルセンターに岩美町連合婦人会で研修に行つ

てきました。その研修の中で、プラスチックごみで汚れの落ちていないもの、ごみ袋を二重にしているもの、プラスチックごみ以外のごみが混ざったまま出されるケースがあり、困っているとのことでした。

プラスチックごみは汚れを落として出せば、リサイクルできる資源です。

みなさん、プラスチックスみはきれいにし出して、リサイクルできるようにしましょう。

